



<圏域内の市町村による取組事例>

初山別村地域公共交通対策事業（自家用有償旅客運送）	初山別村
<p><取組の背景></p> <p>本村は留萌管内中部に位置し、高齢者が村内各地区で分散して生活しており、交通弱者が多数いる。公共交通機関（バス）はあるものの、運行している便数が少ないことや、タクシー会社等が村内にないことから交通対策は不十分であった。</p> <p><取組の内容></p> <p>村内在住の65歳以上の方を対象とし、村内の移動について有償での送迎を実施している。利用方法は電話等による予約制で、利用料金は以下のとおり設定している。</p> <ul style="list-style-type: none">● 利用料金① 地区内 各100円（往復200円）② 地区外 各200円（往復400円）③ 待機料金 30分につき100円（30分単位とし、30分未満は切り上げる） <p><工夫している点></p> <p>広報により利用方法や料金について、周知を行っている。</p> <p><実感している効果></p> <p>利用実績から、通院・買い物・催し物・役場・金融機関への移動に多く利用されていることが読み取られ、特に車等の移動手段を有していない高齢者は利用率が高く、一定の効果はあると推測され、高齢者の外出の促進にも繋がっていると感じている。</p> <p style="text-align: right;">執筆協力：初山別村</p>	





<圏域内の市町村による取組事例>

ACPを活用した在宅介護・医療の連携、ルール作り	遠別町
<p><取組の背景></p> <p>遠別町には24時間の訪問看護がなく、町立病院に医師が1名しかいないため訪問診療も難しい状況。しかし「住み慣れた遠別町、自宅で最期まで過ごしたい」という町民のニーズが増えているため、少しでも希望を叶えられるように、消防、病院、居宅CM、訪問看護等と連携して対応出来るルール作りをした。</p> <p><取組の内容></p> <ul style="list-style-type: none">・ 病院、消防、居宅CM、訪問看護等と話し合い、遠別町独自のACPシートを作成。・ 希望者はACPシートに自分の思いを記入してもらう。・ 同意が取れば、ACPシートを消防、病院に情報提供する。・ ACP普及のため一般町民向けに外部講師による講演会を今年度予定している。 <p><工夫している点></p> <ul style="list-style-type: none">・ 事前指示書とACPの違いを丁寧に説明し誤解が無いようにしている。・ 独居の方にはACPを取った後に家族に連絡し説明している。・ 入院した際には病院の方で以前ACPを取った時から気持ちが変わっていないか確認してもらっている。 <p><実感している効果></p> <ul style="list-style-type: none">・ 「ぎりぎり在宅看取り」が出来るようになり、町民の気持ちを尊重した支援ができるようになった。・ ACPを通して消防、病院と日々連携しやすくなった。 <p style="text-align: right;">執筆協力：遠別町</p>	

<圏域内の市町村による取組事例>

村内唯一の理容室が撤退したことで困った高齢者のために創出した送迎サービス	猿払村
<p><取組の背景></p> <p>村には美容室は3軒あるが理容室は1軒のみであった。理容室は稚内市で理容室を経営する傍らで、週1回、村に来ていたが、平成31年に体調不安から撤退を表明。その理容室を主に利用していた高齢者からは「顔をそりをしてほしい」、「美容室には行きにくい」など、理容室の利用を望む声が一定数把握できたため、地域包括支援センターが中心となり、総務課、保健福祉課と庁内横断で検討協議。</p> <p>村内では人と社会資源に限りがあるため、新たなサービスの創出は困難であったことから、村外（稚内市・浜頓別町・枝幸町）の病院に通院しなければならない高齢者等に対して実施していた既存の地域支援事業による「通院支援サービス」を弾力的に運用することとした。</p> <p><取組の内容></p> <p>対象者 通院支援サービスと同様で、65歳以上の高齢者等のうち、公共交通機関の利用が困難かつ家族の支援を受けられない方で、障害者手帳の交付を受けている、要支援・要介護認定を受けている、急性期疾患（腰痛・膝痛等）や視力の疾病がある方。</p> <p>利用方法 本人等が当該事業の担当部署である保健福祉課に申請する。</p> <p>利用できる店舗 宗谷合同庁舎内（稚内市）にある理容室。これは宗谷総合振興局社会福祉課に村の現状を説明し、理容室に協力要請をしたことによる。庁舎に食堂や待合スペースがあり、車いすの方でも利用しやすい。</p> <p>利用料金 通院支援サービスと同様に往復3,300円</p> <p><工夫している点></p> <p>人や社会資源に限りがあるので、既存のサービスを弾力的に運用するようにした。</p> <p><実感している効果></p> <p>住み慣れたまちでいつまでも暮らし続けたいという住民の願いを叶えるためには、人・モノ・カネが必要になる場合が多い。しかし、すべてが揃わない中で、既存サービスを弾力的に運用し、さらにそれが新たな社会資源となったことが大きな効果であると認識している。また、高齢者の具体的な課題に対応できる体制を整備できたことで関係者間の連携がこれまで以上に強化できたことも大きな効果である。</p> <p style="text-align: right;">執筆協力：猿払村</p> <p><宗谷総合振興局と庁舎内にある理容室の写真></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	

<圏域内の市町村による取組事例>

チームつばつで支える「住み慣れたまちで最期まで」～在宅医療・介護連携推進事業	津別町
<p><取組の背景></p> <p>本町は圏域南部の内陸部に位置し、人口4,142人、高齢化率45.87%（令和5年3月末）の、過疎高齢化が進行する小規模自治体である。町面積の8割を森林が占め、全道屈指の広範な町域に高齢者が大きく分散して生活しているため、町内における公共交通や買い物、医療など、生活の継続に対し課題が多い。現在当町では医療、介護、福祉の各関係機関が連携し、年をとっても支援が必要になっても暮らし続けられる、地域住民自らの創意工夫で課題を解決できる基盤づくりを進めている。</p> <p><取組の内容></p> <p>医療と町内の介護サービス事業所が平時より円滑に連携できるよう、本事業を通して側面支援している。特に津別病院は、外来診療や入院対応の他、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリ、地域支援事業を活用した各種相談などの場面において各事業所との連携場面が多く、地域包括ケアシステムの大きな役割を果たしている。</p> <p>在宅医療・介護連携推進事業</p> <p>(1) 「津別町入退院連絡の手引き」の作成、運用</p> <p>平成22年に北見市で開催された在宅介護と医療連携に関する学習会の参加を機に、本町においても関係者間で連携の重要性を共通認識。平成23年4月より統一書式で運用を開始。その後、平成30年に連携マニュアルとして整備し、現在も定期的に内容をブラッシュアップしながら運用中。</p> <p>(2) 住民向け周知</p> <p>「住み慣れたつばつで最期まで」をテーマに、平成29、30年度に町民向けフォーラムを開催。町内の医療・介護事業所の代表者が登壇した実践報告は、当町の地域包括ケアシステムについて多くの町民に向け周知する機会となり反響も大きかった。令和2年から4年はコロナ禍によりフォーラムは中止したが、各事業所の協力を得て「保存版つばつ医療と介護ガイドブック」を作成。広報折込により全戸配布した。</p> <p>(3) 多職種が参加する研修会、津別町在宅医療・介護連携推進会議</p> <p>平時からの連携を図るため、事業所の多職種が参加する連携推進会議やGW形式の研修会を実施。令和2年から4年はコロナ禍で中断したが、研修会実施に向けた協議を継続している。</p> <p><工夫している点></p> <p>「津別病院」は本町に本社を置く丸玉木材株式会社が設立し、運営する企業病院である。本町で唯一の病院として町民の健康を支えており、入院者の約9割が町民であることから、医療と介護が途切れなく連携していくため平時より「顔の見える関係づくり」を重視し事業を行っている。</p> <p><実感している効果></p> <p>小規模自治体として社会資源やマンパワー不足は否めないが、各事業所の協力のもと顔の見える関係性に基づく地域包括ケアシステムが築けており、小さな町ならではの効果を実感している。</p> <p style="text-align: right;">執筆協力：津別町</p> <p><取組の様子></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="183 1848 438 1892" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">町民向けフォーラム</div> <div data-bbox="837 1848 1268 1892" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">多職種が参加する連携推進会議</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">     </div>	

はじめに

平成 12 年 4 月に介護保険制度が導入されてから、20 年が経過しました。

この間、様々な民間事業者の参入や節目となる制度改正により、多様な介護サービスが創出され、内容の充実が図られてまいりました。

その一方で厚生労働省の統計によると、団塊の世代が 75 歳以上となる 2025 年には認知症の人が全国で 700 万人に達し、65 歳以上の 5 人に 1 人を占める状況から、認知症施策の充実が喫緊の課題とされています。

町としては、これまで様々な高齢者施策について取組みを行ってまいりましたが、さらなる充実を図るため、医療や介護が必要となった際の手助けとなる「つべつ 医療と介護ガイドブック」を作成いたしました。これからも住み慣れた我がまち「つべつ」で暮らし続けるために、ご活用下さい。

併せて認知症についての知識、理解を深めていただき、共に支え合い共に生きるまち「つべつ」であることを願っています。

令和 4 年 3 月



★はじめに	⇒	P.1
★相談窓口	⇒	P.2
★津別の医療	⇒	P.3
★津別の介護	⇒	P.4
★高齢者の住まい	⇒	P.7
★福祉の制度	⇒	P.8
★認知症の高齢者とご家族を支えるしくみ	⇒	P.9～
認知症ケアパス		
【巻末】つべつ医療と介護ガイドマップ		

相 談 窓 口

まずは
こちらへ
お気軽に

①津別町地域包括支援センター

★津別町字幸町 41 番地（役場内） Tel.0152-76-2158

★65歳以上の高齢者に関する、各種相談や健康づくり
事業対象、要支援1、要支援2の認定を受けた方

★コメント：津別町に住む高齢者の方が、住み慣れた

地域で安全に長く暮らし続けることができるよう、お手伝いします。



※高齢者に関する様々なご相談に応じています！ お気軽にご相談ください。

健康や介護に関する相談、健康講話、リハビリの相談や健康教室のご紹介、
認知症高齢者の対応に関する相談、高齢者の虐待防止や権利を守る取り組み など

②津別町居宅介護支援事業所

★津別町字共和 25 番地 1 Tel.0152-76-3400

（デイサービスセンター内に事務所あり）

★要介護1～要介護5の要介護認定を受けた方

★コメント：ご利用者様・ご家族様が安心して介護保険
サービスを利用出来る様に、個々の意思を
尊重したサービス調整・ケアプラン作成に
取り組んでおります。



③津別町社会福祉協議会（あんしん生活サポートセンター『ほっと』）

★津別町字幸町 41 番地（役場内） Tel.0152-77-6211

★成年後見制度の利用や生活困窮など
地域の困りごとの総合的な相談窓口

★営業日・時間：月～金 8:30～17:15

★コメント：津別町が安心して暮らし続けられるまちな
なるよう、地域のみなさんの協力を得なが
ら活動しています。気軽にご相談ください。





津別の医療

【病院】

④丸玉木材株式会社 津別病院

★津別町字幸町 61 番地 Tel.0152-76-2121、Fax.0152-76-2634

★診療項目：内科、外科、歯科口腔外科、整形外科

★診療時間：月火木金 8:30~12:00、14:00~16:30

水・土 8:30~12:00、午後休診

★病床 60 床（一般病棟のみ）

★コメント：津別町唯一の病院として、地域貢献を目指しています。「物忘れ外来」での診療相談、認定看護師による専門的な看護や、訪問診療や訪問看護、訪問リハビリなどを行い、ご家庭で安心して療養できる体制を整えています。



【歯科医院】

⑤しらき歯科

★津別町字大通 21 番地 Tel.0152-76-1355、Fax.0152-76-1355

★診療時間：月火木金 9:00~12:30、14:00~18:00

水・土 9:00~12:30、午後休診

★コメント：地域に根差した歯科診療をおこなっています。
診察の際は、お気軽にご相談ください。



【薬局・薬店】

⑥土田薬局

★津別町字大通 25 番地 Tel.0152-76-2075、Fax.0152-76-3385

★営業時間：月~金 9:00~19:00、土 9:00~18:00

★コメント：身近な「まちの薬屋さん」として、お気軽にご相談ください。一般薬品、化粧品の販売もあります。



⑦加藤信陽堂薬局

★津別町字幸町 5 番地 Tel.0152-76-2615、Fax.0152-76-1116

★営業時間：月~金 9:00~19:00、土 9:00~18:00

★コメント：訪問診療後に処方された薬剤を調剤後に各ご家庭までお届けし、服薬の仕方や管理方法のご相談や対応。
その他、各病院からの処方調剤、一般薬品の販売時のご相談にも応じています。他にも化粧品、文房具の取り扱いもあり、幅広く対応しています。





津 別 の 介 護

【訪問系サービス】～在宅で訪問を受けながら、利用する介護サービス

◎訪問介護：ホームヘルパーなどがご自宅を訪問して、入浴、食事、排せつなどの身体介護や、買い物、調理、洗濯などの生活援助を行います。

◎訪問入浴：介護職員と看護職員が移動入浴車で居宅を訪問し、持参した浴槽で入浴の支援、及び血圧等の体調確認を行います

⑧津別町社会福祉協議会 訪問介護事業所



町内事業所はこちら

★津別町字幸町 41 番地（役場内） Tel.0152-77-3107

★サービス内容：訪問介護、訪問入浴

★営業日時・時間月～金 8:30～17:15

・上記以外にもケアプランに沿った派遣日時

★事業対象者、要支援、要介護の認定を受けた方、
障害区分認定を受けた方等



◎訪問看護：看護師が自宅を訪問し、医師の指示のもとで看護ケアを行います。具体的には、服薬管理や医療処置、血圧測定等、食事や排泄・入浴などの介助・指導、医療機器の管理、リハビリなどです。在宅看取りを希望するご家庭へも、看護や医療的な支援を行います。

◎訪問リハビリテーション：理学療法士や作業療法士などのリハビリの専門職が自宅を訪問し在宅でリハビリを行います。生活の中で不自由を感じている場面に対し、体の動きや住環境へアプローチしながら改善を目指します。

⑨丸玉木材株式会社 津別病院



町内事業所はこちら

★津別町字幸町 61 番地 Tel.0152-76-2121、Fax.0152-76-2634

★サービス内容：訪問看護、訪問リハビリテーション

★営業日時・月火木金 8:30～12:00、14:00～16:30

・水・土 8:30～12:00、午後休診

・上記以外にもケアプランに沿った派遣日時

★事業対象者、要支援、要介護の認定を受けた方、



※訪問看護は、美幌町の訪問看護ステーションを利用することも可能です。



【通所系サービス】～在宅で各施設に通って、利用できる介護サービス

◎**通所介護**：デイサービスセンター等の施設へ通い、入浴、排せつ、食事等の介護、健康チェック等を日帰りで行います。基本的には、施設の方が自宅から施設まで送迎もしてくれ、利用者が楽しく通えるように、軽体操やゲームなど様々なプログラムが用意されています。

⑩津別町デイサービスセンター

★津別町字共和 25 番地 1 Tel0152-76-1300

★営業日・時間：月～金 8:15～16:30

★利用定員 1日 30 名

★事業対象者、要支援、要介護の認定を受けた方等

★コメント：ご利用者様が安心・安全に在宅生活が継続できるようなサポートを心掛けサービスを提供しています。



町内事業所はこちら



※通所介護は、津別町を対象地域にしている美幌町の施設を利用することも可能です。

◎**通所リハビリテーション**：『老人保健施設』へ通い、入浴、排せつ、食事等の介護、健康チェックや機能訓練を日帰りで行います。基本的な内容はデイサービスと似ていますが、通所リハビリでは理学療法士や作業療法士などのリハビリの専門職が、機能訓練を担当します。



※通所リハビリテーションは、津別町内に事業所がありません。

津別町を対象地域にしている美幌町や北見市の施設を利用することが可能です。

【地域密着型サービス】～津別町に住民票を置く方が利用できるサービス

◎**認知症対応型共同生活介護**：認知症のある要介護高齢者が共同生活住居において、入浴、排せつ、食事等の介護を受けながら生活します。少人数制で家庭的な環境が特徴です。

⑪グループホーム ほのぼの

★津別町字達美 209 番地 2 Tel0152-76-2233

★居室 1 ユニット 9 室 (2 ユニット定員 18 名)

★要支援 2、要介護の認定を受けた認知症高齢者の方

★コメント：利用される方が暮らしやすいと思える環境づくりにつとめています。



町内事業所はこちら



◎**小規模多機能型居宅介護**：1 つの拠点で訪問・通所・短期入所の全サービスを提供します。

⑫夢ふうせん ののか

★津別町字達美 213 番地 9 Tel0152-76-3033

★登録定員 29 名

★要支援～要介護の認定を受けた方

★コメント：皆さんの 24 時間をしっかり支えます。



町内事業所はこちら



⑬夢ふうせん ほんき

★津別町字本岐 105 番地 Tel0152-77-3838

★登録定員 18 名

★要支援～要介護の認定を受けた方

★コメント：旧本岐小学校を活用した、大自然の中の開放的な建物です。



町内事業所はこちら



【施設サービス】～施設に入所した方に、入浴、排せつ、食事等の介護を提供するサービス

◎介護老人福祉施設（特養）：地方公共団体や社会福祉法人が運営する公的な老人ホームで、寝たきりや認知症等により常に介護が必要なため、自宅での生活が難しい方のための施設です。「要介護3」以上であれば、住所地以外の施設でも申し込みが可能です。

⑭特別養護老人ホーム いちいの園

★津別町字共和 25 番地 1 Tel0152-76-3205

★定員 50 床

★要介護3以上の認定を受けた方

★コメント：私たちは、入居者様・ご家族様の目線で考え、笑顔で快適に過ごして頂く為に、個人の意思や想いに沿ったケアの提供に努めています。

※要介護（支援）認定を受けている方の、短期入所（ショートステイ）利用も可能です。



町内施設はこちら



◎介護老人保健施設（老健）：要介護高齢者（要介護1以上）の自宅復帰を目指すため、医師による医学的管理の下、看護・介護を提供する入居施設です。

入所中は理学療法士や作業療法士などのリハビリの専門職が、機能訓練を担当します。



※介護老人保健施設（老健）は、津別町内に施設がありません。

美幌町や北見市、網走市などの近隣の施設を申し込むことが可能です。